



2022年7月25日

各位

上場会社名 株式会社 大垣共立銀行
 代表者名 取締役頭取 境 敏幸
 (コード番号 8361 東証プライム・名証プレミア)
 問合せ先 統括執行役員総合企画部長 五藤 義徳
 (TEL. 0584-74-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

1. 2023年3月期第2四半期累計期間業績予想の修正 (2022年4月1日～2022年9月30日)

【連結】

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	55,400	6,500	4,200	100円65銭
今回修正予想 (B)	59,500	6,500	4,200	100円90銭
増減額 (B-A)	4,100	—	—	
増減率	7.4%	—%	—%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	57,603	10,000	6,517	155円92銭

【単体】

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	33,200	5,100	3,600	86円27銭
今回修正予想 (B)	36,900	5,100	3,600	86円48銭
増減額 (B-A)	3,700	—	—	
増減率	11.1%	—%	—%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	35,138	8,149	5,719	136円83銭

2. 業績予想の修正理由

銀行単体において、役務取引等収益や外国為替売買益が当初予想を上回る見込みとなったことなどから、2023年3月期第2四半期累計期間の連結・単体の経常収益予想について、前回発表予想を上方修正するものです。一方で、経常利益、中間純利益については、外貨の資金調達費用の増加等を見込んでおり、当初計画を据え置いております。

なお、2023年3月期通期につきましては、今後の金融市場動向や経済情勢等が大きく変化する可能性があり見通しが難しいことから、第2四半期累計期間の着地状況を踏まえて見直しを行う予定です。

※ 本資料の予想計数は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上